

演歌歌手17人 お初天神にヒット祈願

ヒヒーンよくウマく

品

いきますように

・北区

「お初天神」として親しまれる露天神社(北区曾根崎2丁目)

で13日、日本クラウン所属の演歌、歌謡曲歌手17人が新年のヒットを祈願した。えとの午年にあやかって「ウマ(うま) いきますように」「馬のようにヒヒーン(品) 良く」との思いを込め、集まったファン約2千人を前に抱負を語った。

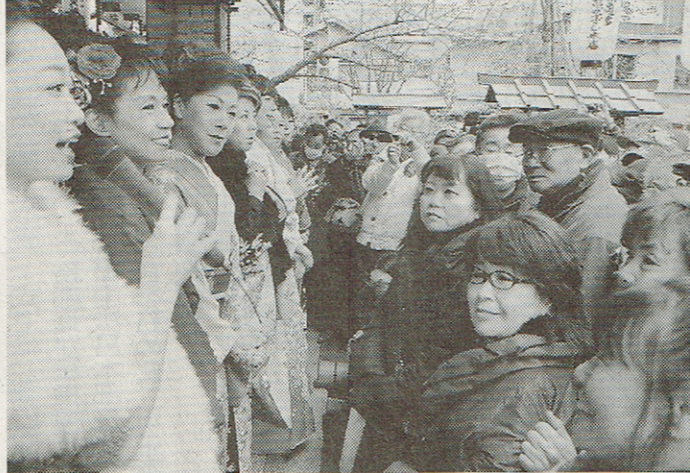
近松門左衛門の人形浄瑠璃「曾根崎心中」ゆかりの地であるお初天神は昨年、NPO法人地域活性化支援センターが「恋人の聖地」に選定したばかり。『ほっといてんか あんな阿保』を歌う塩乃華織さん(大阪市出身)は

「皆さんに愛情を与え、る歌手を目指す」と「愛」を強調した。

成人の日と重なったヒット祈願。振り袖を身にまとっていたため新成人に間違われたという水沢明美さん(宮崎県出身)は、演歌歌手生活25周年を迎えた乾杯した。(深田巧)

ベテランであり、「何歳ですか」と尋ねるファンに「力いっぱい頑張ります」と愛嬌を振りまいた。

東日本大震災の被災地に思いを寄せる「哀愁線リラス」を発表した成世昌平さん(広島県出身)は「震災から3年たつが、これからが大変。使命感を持って歌いたい」と誓った。ヒット祈願した17人は関西を拠点に活動中。鏡開きで「皆さんの健康と幸せを願って」と大阪のファンと共に



女性歌手が語る新年の抱負に耳を傾けるファン



鏡開きで新年のスタートを切る歌手たち